

週刊さんいん学問

第461号

まなぶん1

まなぶん2

- おうちで英語
- きらめく星
- ニュースまんが

まなぶん3

- 不登校の子らへ
- ブックトーク
- さんいん偉人学

まなぶん4

- まなぶんクロス
- 投稿ひろば
- 高校入試対策講座

紙面ガイド

生成AI

使いこなす力育てるのは重要だけど…

なぜなに?

パソコンやスマートフォンで質問を入力すると、自然な文章や画像などを自動的につくり出して答える「生成AI」は、社会での活用が広がっています。文部科学省は小中学校や高校でどう使っていけば良いかの考え方を発表しました。「使いこなす力を育てることは重要」としながら、自分の頭で考えることの大切さも強調し、少しずつ使い始めることをすすめています。

文科省の考え方発表

生成AIの使い方

文部科学省の考え方

活用例

- グループの考えをまとめる途中で足りない視点を見つけ議論を深める
- 英会話の相手に活用し、自然な会話の表現を学ぶ
- より深く学ぶために高度なプログラミングを行わせる

良くない例

- コンクールの応募作品にそのまま使う
- 定期テストで子どもに使わせる
- 音楽や美術の表現などで、最初から深く考えずたよってしまう

生成AIに質問する小学生

学校でどう使う?

生成AIでは、インターネット上のさまざまな情報や言葉を学ぶ能力が高いチャットGPTが有名です。小中学校では、子どもたちにデジタル端末が行きわたっているのに、新しい技術を計算や作文のチェックなどで上手に取り入れていけば勉強もはかどりそうです。一方、それまでなかったことを新しく考え出す力が弱まったり、答えに事実とはちがう内容が含まれていたりすることも心配されています。

文科省は、生成AIの活用例について、グループの考えをまとめる途中で足りない視点を見つけ議論を深めることや、英会話の相手とすることなどをあげました。良くない例では「コン

クール」の応募作品にそのまま使う」「定期テストで子どもに使わせる」「音楽や美術の表現などで、最初から深く考えずたよってしまう」といった点を示しました。

生成AIの多くは未成年の利用を制限しており、文科省は特



授業で生成AIを利用する小学生＝6月、千葉県内の小学校

自分の頭で考えることも大切

に小学生が使うことには、慎重な対応を求めています。

文科省は今後、一部の中学や高校で生成AIを使ってもらい、その中から問題点などを探

生成AIの学校での活用が広がると、学びにどのような影響が出るかについては、教育の専門家からもさまざまな意見が聞かれます。

情報通信技術と教育に詳しい都留文科大教授の野中潤さんは「効率よく調べることができ」と、生成AIの利用に前向きです。「自分が求める回答を引き出そうとして質問をくり返すうちに、物事を筋道立てて考える力を高めることも期待で

ていきます。AIは進化し続けています。役立つことや課題をしっかりと見きわめて、生活や学びに生かしていきたいですね。

きます」と語り、「授業で適切にあつかう方法を学ぶことが必要です」と提案します。

「先生はいそがしくて準備に手が回らず、それほど授業には取り入れられないのでは」と予想するのは、上智大教授の沢田稔さんです。活用を進めるには、先生の働き方の見直しや、研修をしっかりと行うなど、国が取り組みをささえていく必要があるとも強調しました。

学びへの影響に意見さまざま

空からみたニッポン



イラスト 黒澤達矢

<ヒント>岡山県倉敷市にある美しい風景のエリア

(クイズとイラストの答えはまなぶん4面)

国際

月に何があるのか調べるインドの無人探査機「チャンドラヤーン(月の乗り物)3号」が月の南極近くに世界で初めて着陸しました。月面着陸はアメリカ、ソビエト連邦(ロシアの前身)、中国に続き4カ国目で、日本よりも早くに成功しました。

月の南極付近には、水が氷の状態で存在する可能性があり、もし見つければ人間が月に長い間滞

インド探査機 世界初 月の南極に着陸

在するための飲み水などに使えるとして各国が注目しています。チャンドラヤーン3号の探査用車両が月の表面を移動しながら岩石や地面を調べる予定です。インドは今回の着陸により宇宙での開発競争で優位に立ち、中国に対抗する狙いもあります。来年に選挙をひかえ、3度目の当選を目指すモディ首相にとって大きな実績となりそうです。



8月23日、インドの無人月探査機「チャンドラヤーン3号」(右下)が月の南極付近に着陸し、喜ぶインド宇宙研究機構(ISRO)関係者ら(ISROのライブ配信YouTubeから)

社会

三刀屋高校(雲南市三刀屋町三刀屋)の演劇部が8月27日、東京都千代田区の国立劇場であった全国高校総合文化祭優秀校の東京公演で、JR木次線を題材にした「ローカル線に乗って」を上演しました。住民とともに鉄路がつないだ歴史をたどり、時代に左右されながらも、豊かさとは何かを問いかけ、詰めかけた千人以上の観衆の胸を打ちました。

三刀屋高校 木次線題材の劇上演



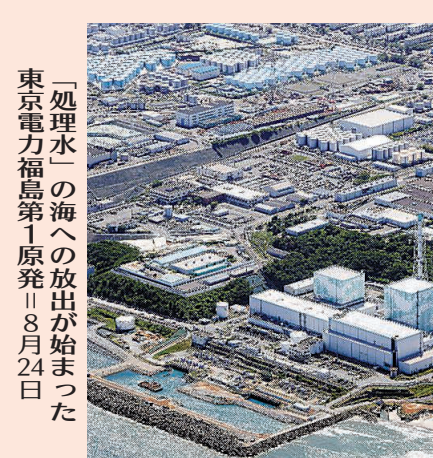
「ローカル線に乗って」を演じる三刀屋高校演劇部の生徒たち＝8月27日、東京都千代田区の国立劇場

が、木次線に乗って戦争に行った人など、乗り合わせたさまざまな時代を生きた人々と交流する様子を描きました。現代では利用者数の減少にあえぐ路線を取り上げ、便利さだけを追求する世の中に疑問を投げかけました。3年の中村美涼部長(18)は「当たり前に見えていなかったものを再確認するきっかけにしてほしかった」と話しました。

科学

東京電力福島第1原発で8月24日、たまった「処理水」を海に放出する作業が始まりました。処理水は、12年前の原発事故でとけた核燃料を冷やすなどして汚れた水を、特別な機械でできるだけきれいにした水です。最新技術でも取り除けないトリチウムという放射性物質が含まれます。東京電力は大きなタンクを約千個置いて処理水をためてきましたが「原発を安全に取りこわす作

福島 原発処理水、海へ放出開始



「処理水」の海への放出が始まった東京電力福島第1原発＝8月24日

業のじゃまになるので、タンクは増やせない」として、処理水に海水を加え、国の基準よりトリチウムの割合を少なくして海に流すことを計画しました。国も原子力専門の

国際機関も「安全性に問題はない」と認めたため、放出が始まりました。すべて終わるまでに約30年かかるそうです。

海で魚をとる漁師さんの団体や外国の一部は放出に反対しています。国は海水を時々検査し安全を確かめる方針です。

クイズ

世界で最も重い生物が新種のワジラの化石



340トン? 想像図

1000トン? 想像図

でもぼくは1000トン? 想像図

でもぼくは1000トン? 想像図

でもぼくは1000トン? 想像図

くつがえす

ニュースのヒント

国立科学博物館

東京の「国立科学博物館」が、大量の標本などを大切にしておく資金に困っていると、インターネットでの寄付を呼びかけたところ、目標の1億円を大きくこえるお金が

管理費不足で寄付呼びかけ



記者会見で寄付を呼びかける国立科学博物館の研究者ら＝8月7日、東京都内

集まりました。

国立科学博物館は1877年にできました。地球と動物・植物や科学技術の歴史などに関する研究の中心として、標本や資料を集めて保存しています。また多くの人が自然や科学に興味を持ち、学習にも役立つよう、展示やイベントを行っています。

東京の本館にある「地球館」では、40億年以上前にできた地球上で生命が生まれて進化し、人類の誕生へつな

がる歴史などを展示しています。ティラノサウルスなど、恐竜の体の骨組みを本物のように作った展示品も人気です。茨城県には研究施設や、標本などを保存する建物もあります。

集めた標本や資料は約500万点もありますが、きちんと管理する費用の値上がりなどで資金が不足し、寄付を呼びかけました。科学の研究に対し、国がもっとお金を出すべきだという声もあがっています。

南米ペルーの砂漠で、体重が340トンとみられるクジラの化石が見つかったよ。研究チームは、世界で歴史上最も重い生物だったかもしれないとみているんだって。

最も重いとされてきたシロナガスクジラで100～150トンほどだから、なんと2倍以上。これまでの考えをくつがえすような発見がもつと出てくるかもと思うと、わくわくするね。